

意図せぬ研究不正 を防ぐために

昨今、深刻な研究不正問題が相次いで報じられていますが、それらの事例には、本人の悪意の有無とは関係が無い事例も多く含まれています。例えば、研究データの取扱いに関する理解不足や研究を管理運営する上での不備などが、研究不正の原因となっていると考えられる事例も数多くあります。研究者が研究不正と正しく向き合うためには、意図せざる研究不正行為の原因となり得る研究慣行やふるまいについて考え、自らの研究活動を内省的に見つめることが大切です。

このセミナーでは、意図せず研究不正を犯してしまわないために、私たちは何に気をつける必要があるのかを考えます。島根大学に所属するすべての研究者の方々、研究者としてのキャリアを志す学生の皆さん、研究支援業務に携わる職員の方々など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

講師

中村 征樹 氏

大阪大学 全学教育推進機構 教授
一般財団法人公正研究推進協会 (APRIN) 理事

東京大学先端科学技術研究センター助手、文部科学省科学技術政策研究所研究官、大阪大学大学教育実践センター准教授等を経て、2021年より大阪大学全学教育推進機構教授。専門は科学技術史・科学技術社会論。文部科学省公正な研究活動の推進に関する有識者会議委員、日本学術振興会研究公正アドバイザー。文部科学省「研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」の策定に委員として関与したほか、日本学術振興会やAPRINによる研究倫理教材の作成にも携わる。

日時

2024年2月28日 水 15:00~16:00

場所

島根大学関係者にウェブ配信
※Zoomを用いてオンライン配信します。

対象

島根大学の全教職員、学生

お申込用QRコード



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込みフォームへアクセスできます。

お問合せ 島根大学 研究・地方創生部 研究推進課

Tel:0852-32-6056 (内線2145 出雲キャンパスからは9-2145)

お申込み専用URL: <https://forms.office.com/r/j8SZJuRPcD>

申込期限は、2月26日(月)とさせていただきます。